

令和2年度			
講習の区分	<選択領域講習>受講者が任意に選択して受講する領域	講習 時間数	6 時間
講習の名称	【選択】世界の長崎	講習形態	講義・演習
開設者	長崎純心大学	定員	40名
開設日/時間	令和2年10月24日(土) / 8:55~16:20 ※4/24変更	会場	長崎純心大学(長崎市三ツ山町)S310
履修認定対象職種	教諭	主な受講対象者	小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭
担当教員(講習代表者)/Eメールアドレス/TEL 担当教員: サイモン・ハル(人文学部)			
担当教員(分担担当者等)			
講習のねらい/講習方法/講習到達目標 講習のねらい: 長崎の歴史を様々な角度から見直し、世界的な視野で長崎がどういった場所であるかを学ぶ。 受講者が講習を通して長崎の歴史やその解釈に触れ、新たな視点で自ら考察する力を身につけることをねらいとする。 講習方法: 講習は英語で行われる。講義が基本となるが、必要に応じてグループワークやディスカッションを交える。 講習到達目標: 長崎の歴史、潜伏キリシタン関係の基礎知識及び簡単な説明を英語で出来るようになること。 新しい視点や意見を尊重し、理解した上で自らの考えを構築する姿勢を学ぶこと。			
講習内容(概要)/講習計画(時間毎の講習内容を含む)/キーワード 講習内容(概要): 本講座では、長崎が歴史上で果たした重要な役割について世界史の視点から読み解いていく。長崎の教会史が世界中の人々に感銘を与えてきた例を紹介し、ユネスコ世界遺産に登録された「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産を効果的に英語で案内する方法を学ぶ。また明治時代発行の英字新聞を利用した長崎の分析、長崎を語る上で外すことのできない戦争と核兵器について、西欧の視点を交えながら倫理的考察を行う。 講習計画・内容:			
	内容等	時間	担当教員
	オリエンテーション	8:55~9:00(5分)	サイモン・ハル
	Lecture: Nagasaki's Christian history 講義:長崎のキリスト教史	9:00~10:00(60分)	サイモン・ハル
	Introducing Nagasaki's Hidden Christian UNESCO sites in English ユネスコ世界遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」を英語で紹介する	10:05~11:05(60分)	サイモン・ハル
	Reading Nagasaki's Meiji period English-language newspapers 明治時代の長崎の英字新聞を読む	11:15~12:15(60分)	サイモン・ハル
	昼休憩	12:15~13:05(50分)	
	Lecture: The Ethics of War 講義:戦争倫理	13:05~14:05(60分)	サイモン・ハル
	Discussion regarding the ethics of war 戦争倫理についてディスカッション	14:10~15:10(60分)	サイモン・ハル
	振り返り	15:20~15:50(30分)	サイモン・ハル
	試験	15:50~16:20(30分)	サイモン・ハル
キーワード: (長崎) (世界遺産) (英語)			
成績評価の方法	成績評価は、終了後に実施する小テスト及び講義への取り組み等から総合的に行います。		
成績評価の基準	成績評価は、到達目標達成点を100点とし、総合点で60点以上を合格とします。		
履修認定の方法	成績評価の総合点で合格点に達した受講者に対して履修認定します。		

教科書・教材・参考書	必要な資料は講義中に配布します。
各自で準備するもの	筆記用具 ※必要な方は辞書を持参してください。
受講上の注意	<ol style="list-style-type: none">1. 「講習の名称」が同じものは1度しか受講できません。2. 視聴障害や聴覚障害などのため、受講に際して特別な配慮が必要な方は、受講申込前に事務局へお問合せ下さい。3. 遅刻は原則として認めません。